

よねざわ

市議会だより

Yonezawa City Council

6月
定例会

3月

9月

12月

vol. 178

令和6年8月1日



6月定例会概要・請願 意見書・人事案件	2P
6月定例会議案等	3P
常任委員会（総務文教・民生・産業建設）	4～ 6P
予算特別委員会	7P
一般質問（18名）	8～14P
9月定例会日程、意見募集、かりゆし議会、写真募集、あとがき等	15～16P

今回の表紙から応募いただいた写真を掲載しています
詳細は裏表紙（P16）をご覧ください

米沢市議会



6月定例会の概要

令和6年6月定例会 6月3日～20日 会期18日間

米沢市立南成中学校新設建築工事請負契約を含む、報告12件、専決処分1件を承認、諮問1件を棄却すべきと答申、議案22件を可決・同意しました。さらに、請願3件のうち1件を不採択、議員発議2件を可決し、かりゆし議会を閉会しました。



月 日	内 容
6/3(月)	本会議（議案上程） 議会運営委員会
6/5(水)～6/7(金)	本会議（一般質問）
6/10(月)	本会議（一般質問、追加議案上程）
6/11(火)	総務文教常任委員会
6/12(水)	民生常任委員会
6/13(木)	産業建設常任委員会
6/14(金)	本会議（追加議案採決） 予算特別委員会
6/18(火)	議会運営委員会
6/20(木)	本会議（議案採決）

請 願

詳細はこちらから



◆パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の即時停戦の働きかけを国等に求める意見書提出方請願（請願第1号）

戦争やんだ！おきたまの会
共同代表 白根澤 澄子

採択

◆健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書提出方請願（請願第3号）

山形県社会保障推進協議会
会長 高木 紘一

不採択

◆医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善等を求めるための意見書提出方請願（請願第4号）

山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁

採択

意 見 書

詳細はこちらから



◆パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の即時停戦の働きかけを国等に求める意見書の提出について（発議第1号）

衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、総務大臣、
外務大臣あて

可決

◆医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善等を求めるための意見書の提出について（発議第2号）

内閣総理大臣、総務大臣、
財務大臣、厚生労働大臣あて

可決

人事案件

◆米沢市固定資産評価審査委員会委員 任期は令和6年8月から3年間 鹿俣 貴裕氏

[固定資産評価審査委員会とは？]

固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために設けられた中立的な第三者機関です。

同意

6月定例会で審議された議案

◆については賛否が分かれた議案です



付託 先等	議案番号	件 名	結果	掲載 ページ
総務文教常任委員会	議第79号	米沢市市税条例の一部改正について	可決	
	議第80号	米沢市都市公園条例の一部改正について	可決	4
	議第81号	米沢市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	
	議第89号	米沢市立南成中学校新設建築工事請負契約の締結について	可決	4
	議第90号	米沢市立南成中学校新設電気設備工事請負契約の締結について	可決	
	議第91号	米沢市立南成中学校新設機械設備工事請負契約の締結について	可決	
	議第99号	財産（バス車両）の取得について	可決	4
	請願第1号	パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の即時停戦の働きかけを国等に求める意見書提出方請願	採択	
民生常任委員会	議第82号	交通事故に基づき生じた損害賠償の額の決定及び和解について	可決	5
	議第83号	米沢市児童発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	
	議第84号	米沢市子ども・子育て会議条例の一部改正について	可決	
	議第85号	米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	
	議第86号	米沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	
	請願第3号	健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書提出方請願	不採択	5
	請願第4号	医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善等を求めるための意見書提出方請願	採択	5
産業建設常任委員会	諮問第2号	審査請求に関する諮問について	棄却すべきと審中	
	議第87号	米沢市市営食肉市場の長期かつ独占的な利用期間の更新について	可決	6
	議第88号	特定事業（米沢市公営住宅塩井町団地建替等事業（3号棟））事業契約の一部変更について	可決	
	議第92号	米沢市市営住宅条例の一部改正について	可決	
	議第93号	米沢市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	6
	議第94号	米沢市公共下水道条例の一部改正について	可決	
	議第95号	市道路線の廃止について	可決	6
	議第96号	市道路線の認定について	可決	6
予算特別委員会	議第97号	令和6年度米沢市一般会計補正予算（第2号）	可決	7
	議第98号	令和6年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	可決	
その他	報第1号	令和5年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	承認	
	報第2号	令和5年度米沢市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	承認	
	報第3号	令和5年度米沢市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	承認	
	報第4号	令和5年度米沢市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	承認	
	報第5号	令和5年度米沢市下水道事業会計事故繰越計算書の報告について	承認	
	報第6号	令和5年度米沢市立病院事業会計継続費繰越計算書の報告について	承認	
	報第7号	米沢市土地開発公社の令和5年度経営状況及び令和6年度事業計画の報告について	承認	
	報第8号	公益財団法人米沢上杉文化振興財団の令和5年度経営状況及び令和6年度事業計画の報告について	承認	
	報第9号	一般財団法人米沢市スポーツ協会の令和5年度経営状況及び令和6年度事業計画の報告について	承認	
	報第10号	一般社団法人米沢観光コンベンション協会の令和5年度経営状況及び令和6年度事業計画の報告について	承認	
	報第11号	株式会社米沢食肉公社の令和5年度経営状況及び令和6年度事業計画の報告について	承認	
	報第12号	専決処分事件の報告について	承認	
	承第1号	専決処分事件の承認を求めることについて	承認	
	議第78号	米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	
	発議第1号	パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の即時停戦の働きかけを国等に求める意見書の提出について	可決	
	発議第2号	医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善等を求めるための意見書の提出について	可決	

議案の賛否一覧表

◆6月定例会において賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています

議案番号	会派 議員名	議決 結果	一新会								至誠会				市民平和クラブ				米沢爽風会				日本共産党 市議団		公明党	
			佐野 洋平	成澤 和音	高橋 千夏	関谷 幸子	鳥海 隆太	島軒 純一	齋藤 千恵子	工藤 正雄	植松 美穂	古山 悠生	島貴 宏幸	木村 芳浩	相田 克平	小久保 広信	影澤 政夫	太田 克典	我妻 徳雄	山村 明	堤 郁雄	遠藤 隆一	高橋 英夫	高橋 壽	山田 富佐子	佐藤 弘司
請願第3号		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	×	欠	○	×	×

※相田克平議長は採決に加わりません。

(○＝賛成 ×＝反対 欠＝欠席)



▼財産（バス車両）の取得について

第五中学校が第一中学校に統合することに伴い、令和7年度から運行するスクールバスの車両3台を取得しようとするものです。

質問の主な内容

- ◇バス車両の管理について
- ◇バス車両の仕様について



問 車両の管理体制（保管場所や整備など）は。

答 スクールバスの運行業務と一緒に民間事業者に委託する予定です。

問 車両の仕様を同一にしたほうが故障時に融通が利くと思うが、乗車定員が異なるのはなぜか。

答 車両の融通は想定しておらず、各車両の運行エリアの生徒数に合わせて乗車定員を設定したためです。



▲第二中学校で運行中のスクールバス

▼米沢市都市公園条例の一部改正について

八幡原緑地野球場及びテニスコートにおいて利用料金制度を導入するほか、同テニスコートを個人使用する場合は使用料を定めようとするものです。

質問の主な内容

- ◇施設の老朽化について
- ◇施設の利用状況について



問 施設の経年劣化が進んでいるが、今後の維持管理方針は。

答 利用者が安全・安心に使っていただけるよう、整備していく方針です。



▲八幡原緑地テニスコート

▼米沢市立南成中学校新設建築工事請負契約の締結について

南成中学校の開校に向けて、第二中学校の敷地に校舎や屋内運動場等を建設しようとするものです。

質問の主な内容

- ◇施設の防犯対策について
- ◇物価上昇への対応について



問 近年の物価上昇に伴う建設費の高騰にどう対応していくのか。

答 受注者と協議しながら対応することとしておりますが、今後契約額の増額は否定できないと考えています。



▲令和8年度に開校予定の南成中学校（完成予想図）



▼交通事故に基づき生じた損害賠償の額の決定及び和解について

すこやかセンターの敷地で起きた、いきいきデイサービスの送迎バスの交通事故に基づき生じた損害賠償の額を決定し、和解しようとするものです。

質問の主な内容

- ◇事故が起きた際の状況は。
- ◇今後、オートマチック車にする考えは。
- ◇車止めの使用は検討したか。



バスが民家の塀にぶつか
るまで、30メートル走
行した際の状況は。



意図せずにギアが入りバスが動き始めたことで、運転手は慌ててしまい、ブレーキとアクセルを踏み間違え、加速がつきそのまま前進していったと考えています。

▼健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書提出方請願

マイナ保険証の運用においてトラブルを防止する対応と、現行の健康保険証を廃止せず使用できるようにすることを求め、国に対して意見書を提出していただきたいとするものです。

質問の主な内容

- ◇高齢者等のマイナ保険証申請自体困難。
- ◇複数の保険証が必要だとコストがかかる。
- ◇保険証の偽造を防ぐには。



高齢者等のマイナ保険証申
請自体困難ではないか。



一人暮らしなどの高齢者が自ら進んで、的確に申請
手続を行うことができるか不安が広範に広がってい
ます。

▼医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善等を求めるための意見書提出方請願

診療報酬と介護報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施することや物価高騰を補えるよう支援策を拡充することなどを求め、国に対して意見書を提出していただきたいとするものです。

質問の主な内容

- ◇人員配置、募集・採用の状況はどうか。
- ◇どの程度の処遇改善を望んでいるのか。



人員配置、募集・採用の状況はどうか。



人手が足りない状況が続いていま
す。県内も全国的にも押しなべて同
様の状況です。





▼米沢市市営食肉市場の長期かつ独占的な利用期間の更新について

市営食肉市場の利用者に株式会社米沢食肉公社を指定し、長期かつ独占的な利用を許可し運営してきたが、令和6年9月2日をもってその利用期間が満了となることから、更に10年利用期間を更新しようとするものです。

質問の主な内容

- ◇施設の新築や改築の予定は。
- ◇今後を見据えた増頭の計画は。
- ◇指定管理者制度との違いは。



問 今回更新する10年間で施設の新築や改築は視野に入れているか。

答 今すぐの建て替えは考えていないものの、資材等が高騰している状況も勘案し、建て替えとするか長寿命化を図り維持していくかも含めて検討していきたいと考えています。

▼米沢市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

公共下水道事業及び農業集落排水事業の事業計画の変更並びに地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正を行おうとするものです。

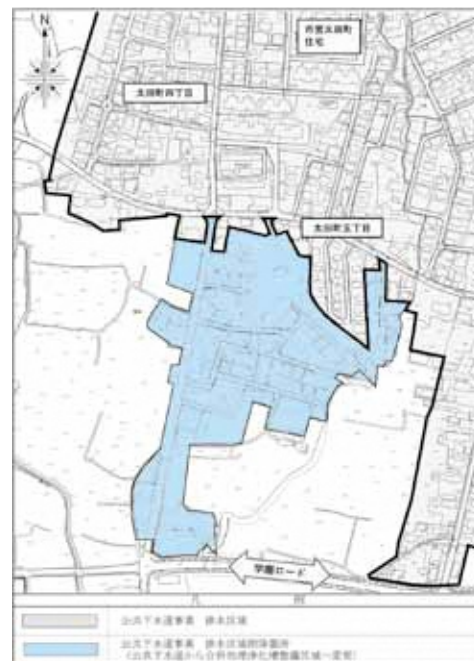


質問の主な内容

- ◇排水区域から削除する区域の削除理由は。
- ◇今後排水区域から削除するエリアの想定は。
- ◇今後同様の改正をする可能性は。

問 今回公共下水道の排水区域から削除する区域について、削除する理由は何か。

答 当該区域は整備延長が長く多額の工事費用がかかり、これから整備するのは困難であることから、排水区域から削除し合併処理浄化槽の区域に変更したいと考えています。



▲米沢市生活排水計画図（拡大）

▼市道路線の廃止及び認定について

県土地改良事業に伴い2路線を廃止し、2路線を新規認定し、開発行為に伴い2路線を新規認定しようとするものです。



問 堆雪幅が広がる利点を考え、市道認定基準を7メートルにすることを検討してはどうか。

答 現状の6メートルという基準で引き続き認定を行うものの、開発業者から6メートル以上の幅員で計画したいとの提案があれば、その都度協議をしたいと考えています。

予算特別委員会 付託案件 2件



〔令和6年度米沢市一般会計補正予算〕（第2号）

『シティプロモーション事業費』
『市としての目的を丸投げする
のか』

問 今回の業務委託は、ガイドラインの作成やデジタルマーケティングに関する支援などであるが、人口流出をできるだけ少なくするなどの市としての目的を丸投げするものではないということでしょうか。

答 丸投げということではなく、米沢を選んでいただけけるような戦略やガイドラインを共につくるための業務委託です。

『当初予算に計上すべきものではないか』

問 今回の補正予算については、4月から魅力推進課が設置されると決まった時点で、市長や部長から事業規模や予算について指示があり、本来、当初予算に計上すべき

ものではないか。

答 今年度に新設された課であり、ある程度の方針はあったものの、責任者である課長が決まり、意思を共有した上で進めていく必要があったことから、6月補正予算となったものです。



▲米沢ファッションベースキャンプロジェクト勉強会の様子

『米沢ファッションベースキャンプロジェクト推進事業費』
『今までの取組と違つか』

問 今回のプロジェクトは、これまでの米沢織関連の取組とは別に、米沢の洋装繊維を新たな目的でつくって

くという取組なのか。また、このプロジェクトの最終的な目的をしっかりと確立していく必要性があるのではない

答 今回の取組は、洋装面にスポットを当てて、今までは別に、新たなプロジェクトとして立ち上げたものです。最終的な目的は、新たな若い人材を確保することであり、新規に雇用した人数をKPIに設定した上で、人材確保に資する事業を展開していきたいと考えています。

※KPI…最終的な目標を達成するための指標

【都市計画総務事業費】

『いつでも工事着手できるように予備設計のさらなる延長を』

問 都市計画道路石垣町塩井線の今回の予備設計の延長は250メートルの範囲とのことだが、山形県において都市計画道路万世橋成島線の本町工区が「後期事業着手箇所」として位置づけられた今回の機運を逃してはいけな

おくべきと思うがどうか。また、県との調整はどうなっているのか。

答 今回の予備設計の範囲は、市立病院・三友堂病院に接続するための命をつなぐ道路として位置づけています。それ以降の延伸については、今後、道路整備が進めばさらなる延伸も考えられるため、そのような場面で検討していきます。

太田町までの接続に関しては、今後県と調整していく場面がありますので、その際に相談・検討していきます。



▲今回の予備設計箇所

一般質問

6月定例会では、18人の議員が市政に対する質問を行いました

これから
どうなる？

声を
聞いて！

いつまで
やるの？

これはどう
なの？



答弁要約

QR
コード

タイトル

会派名 氏名

今号から各議員の顔写真の下に、質問のタイトルとそれに対する答弁の要約を記載しています。(9P～14P)

【A】6月定例会では、議員1人あたり60分の持ち時間として4日間で18名の議員が質問しました。

【Q】どんなふうにするの？



【A】議員個人が市長や教育長等に対して行います。市政に関する事務の執行状況や政策方針についての質問、意見を伝えることができます。これにより、現行の政策変更や新規の政策が採用されることもあります。

【Q】一般質問ってなに？



※正副議長および監査委員は一般質問を行いません。

※一般質問の原稿は質問した議員が各自作成しています。

議員名	質問内容	質問項目
高橋 千夏	学校統廃合に関わる部活動と学校運営は 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
我妻 徳雄	大規模自然災害に備えて 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
齋藤千恵子	発達障がい疑われる児童の早期発見・早期支援を 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
影澤 政夫	米沢市版DMOの独自性と透明性の確保を 外2点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
古山 悠生	安全安心な除雪体制の構築を目指して 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
佐野 洋平	本市のドラッグストアチェーンの増加をどう考えるか	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
山村 明	米沢市の人口推計と将来はどうなっていくのか	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
島貫 宏幸	米沢牛の生産基盤強化をどう考えているのか 外2点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
成澤 和音	行政機能を集約した米沢駅前の再開発を 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
鳥海 隆太	視覚障がい者福祉の実施 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
山田富佐子	放課後児童クラブの熱中症対策は 外2点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
遠藤 隆一	こどもまんなか政策を受けて本市独自のプランは 外3点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
関谷 幸子	廃校の利活用の進捗状況は 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
太田 克典	スクールバスを公共交通として活用できないか 外2点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
高橋 壽	特別教室のエアコン設置はどうなっているか 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
小久保広信	住民参加型予算を導入してはどうか 外1点	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
高橋 英夫	移動手段の充実についてスピード感のある取組を	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…
植松 美穂	【こども・若者どまんなか社会】の実現を！	暮らし…福祉…経済…教育…子育て…医療…その他…

質問項目欄の表示については、以下のとおりです。

暮らし…暮らし…福祉…福祉…経済…経済…教育…教育…子育て…子育て…医療…医療…その他…その他…

一新会

高橋 千夏 議員

学校統廃合に関わる部活動と学校運営は

部活動と地域クラブの体制を整備し地域との新しい連携方法を検討します



問 中学校部活動の地域移行をどのように進めていくのか。

令和8年度から部活動は平日のみとし、休日の中学生のスポーツ・文化活動が地域クラブでできるように、現在、体制整備に向けて各連盟・協会と協議を進めています。

答 令和8年度から部活動は平日のみとし、休日の中学生のスポーツ・文化活動が地域クラブでできるように、現在、体制整備に向けて各連盟・協会と協議を進めています。

問 部活動がない場合、希望すれば統合先の部活動に入ることは可能か。

教育委員会の判断として、認めない方向で考えています。

問 本市のコミュニティ・スクールの設置時期はいつか。

段階的な実施を検討するために、先進地域の研究を進めていきます。

問 ※コミュニティ・スクール：学校運営協議会を設置する学校のこと。地域住民や保護者、教職員などが参画して、学校運営の改善や活性化に取り組む。学校運営の基本方針を承認し、教育委員会または校長に対し、学校運営や教職員の任用について意見を述べるができる。

答 統合先の学校には部活動があるが、現在通っている学校に

市民平和クラブ

我妻 徳雄 議員

大規模自然災害に備えて

大規模災害時の孤立集落を本市全体で33集落と想定しています



問 能登半島地震では、道路網が寸断され、山あいに孤立集落が続出した。中山間地域で多く抱え、豪雪地帯である本市においても、大規模自然災害で集落が孤立する懸念がある。

答 本市全体で孤立可能性のある集落は、33集落、戸数178戸です。対策として、衛星携帯電話による通信手段の確保や、負傷者の搬送や食料の運搬、住民の避難などの緊急事態に備え、ヘリコプターが離着陸できる場所を確保しています。万が一、孤立した場合は食料及び飲料水、生

問 活必需品を届けることができるドローンを活用した物資の運搬の検討を進めています。

答 大地震の対策として住宅等の耐震化を促進することで、犠牲者を大幅に減らすことが可能となる。住宅の耐震化をどのように促進するか。

問 本市の住宅耐震化率は推計値で92.9%です。住宅の耐震化促進のため、木造住宅耐震診断士派遣事業や住宅耐震改修事業費補助金制度を設けています。また、今年度から居間や寝室などに限定して補強する耐震シェルターや、防災ベッドを設置する方に工事費の8割、最大30万円まで補助を拡大しました。

答 2つの大きな課題があります。1つは、5歳児健診は発達の評価を行う小児科医の対応が必要ですが、小児科医が十分でなく、健診体制の確保に課題があります。2つ目は

問 健診後の支援体制です。適切な時期に適切な支援や相談ができるよう支援体制の整備が必要ですが、まだ十分に整っていない状況です。

答 山形県立こども医療療育センターでの勉強会で、本当に必要な人が適切な時期に診察を受けられるように市としての取組、今後のさらなる待機期間短縮に向けた適切な受診の働きかけが必要と感じたがどうか。

問 診断から療育・訓練期間まで切れ目のない支援体制整備が必要で、県に対してセンター機能強化とともに、療育・訓練機能を有するセンターの置賜地区への設置を引き続き要望していきます。

一新会

齋藤千恵子 議員

発達障がい疑われる児童の早期発見・早期支援を

早期発見・早期支援のための体制整備がまだ十分整っていない状況です



問 5歳頃は基本的な生活習慣が確立し社会性を身につける重要な時期であり、5歳児健診は成長・発達を確認する大切な機会である。こども家庭庁は、公費で負担する乳幼児健診の対象年齢を拡大して、就学前の状況を

答 健診後の支援体制です。適切な時期に適切な支援や相談ができるよう支援体制の整備が必要ですが、まだ十分に整っていない状況です。

問 山形県立こども医療療育センターでの勉強会で、本当に必要な人が適切な時期に診察を受けられるように市としての取組、今後のさらなる待機期間短縮に向けた適切な受診の働きかけが必要と

答 診断から療育・訓練期間まで切れ目のない支援体制整備が必要で、県に対してセンター機能強化とともに、療育・訓練機能を有するセンターの置賜地区への設置を引き続き要望していきます。

問 2つの大きな課題があります。1つは、5歳児健診は発達の評価を行う小児科医の対応が必要ですが、小児科医が十分でなく、健診体制の確保に課題があります。2つ目は

答 山形県立こども医療療育センターでの勉強会で、本当に必要な人が適切な時期に診察を受けられるように市としての取組、今後のさらなる待機期間短縮に向けた適切な受診の働きかけが必要と

問 診断から療育・訓練期間まで切れ目のない支援体制整備が必要で、県に対してセンター機能強化とともに、療育・訓練機能を有するセンターの置賜地区への設置を引き続き要望していきます。

答 山形県立こども医療療育センターでの勉強会で、本当に必要な人が適切な時期に診察を受けられるように市としての取組、今後のさらなる待機期間短縮に向けた適切な受診の働きかけが必要と

問 2つの大きな課題があります。1つは、5歳児健診は発達の評価を行う小児科医の対応が必要ですが、小児科医が十分でなく、健診体制の確保に課題があります。2つ目は

市民平和クラブ

影澤 政夫 議員



米沢市版DMOの独自性と透明性の確保を

外部監査を継続しながら、透明性の確保に努めていきます



問 米沢市版DMO推進事業負担金と候補DMOの関係は、国に規定された候補DMOに対する独自補助金なども含め、一定の独自性と透明性を担保すべきと考えるが、今後の進め方について、当局の考えは。

補DMOに対し、外部監査も行ったが、その必要性和今後の対応をどう考えているか。

答 国の交付金を基に実施する事業であること、米沢観光推進機構とプラットヨネザワ株式会社が発注者の関係であることから、組織と会計事務の透明性を確保していく観点から、今後も外部監査を実施していきたいと考えています。

問 観光庁などの国の補助金を活用した高付加価値化事業やDXの推進による観光・地域経済活性化実証事業に取り組むなど、当初想定していた計画以上の事業を展開しており、組織としても独自性を持ちながら、地域の観光振興に大きく寄与いただいているものと認識しています。

答 観光庁などの国の補助金を活用した高付加価値化事業やDXの推進による観光・地域経済活性化実証事業に取り組むなど、当初想定していた計画以上の事業を展開しており、組織としても独自性を持ちながら、地域の観光振興に大きく寄与いただいているものと認識しています。

問 監督・監査の範疇について伺う。候

答 1月の定例記者会見において、お金の性質は、米沢観光推進機構に渡った時点で公金ではないとしているが、間違いはないか。本市から米沢観光推進機構については公金になります。

至誠会

古山 悠生 議員



安全安心な除雪体制の構築を目指して

除雪車運行管理システムの導入による除排雪業務の見直しを行います



問 安全安心な除雪体制の構築のため、本年度重点的に行う取組は何か。

答 除雪車運行管理システムの導入による除排雪業務の見直しや、除雪が遅れている路線へ近隣の除雪車がサポートする体制の構築、除雪路線の見直しなどを進めていきます。

問 除雪オペレーター育成支援事業の成果と課題は。

答 この4年間で20名の方が本事業を活用し、本市の除排雪業務に従事しています。課題は慢性的な人材不足であるため、補助対象年齢を49歳から55歳まで引き上げるなどの対策を講じています。

問 安全安心な除雪体制の構築を目指して

問 小学校の適正規模の基準に「1学年1学級以上」を追加した理由は何か。また、改定について、どのように周知するのか。

答 1人1台端末の導入で、異なる学校間の共同学習が可能となったことや、小中一貫教育を進める環境も整い、小中連携も一層活発になると想定されていることから、小規模校の短所を最小化しつつ大規模校で得られる効果も期待できると判断し、新たな基準を追加しました。広報・ホームページ等に、改定について分かりやすくまとめたものを掲載し、周知していきます。

問 小学校の適正規模の基準に「1学年1学級以上」を追加した理由は何か。また、改定について、どのように周知するのか。

答 1人1台端末の導入で、異なる学校間の共同学習が可能となったことや、小中一貫教育を進める環境も整い、小中連携も一層活発になると想定されていることから、小規模校の短所を最小化しつつ大規模校で得られる効果も期待できると判断し、新たな基準を追加しました。広報・ホームページ等に、改定について分かりやすくまとめたものを掲載し、周知していきます。

問 小学校の適正規模の基準に「1学年1学級以上」を追加した理由は何か。また、改定について、どのように周知するのか。

一新会

佐野 洋平 議員



ドラッグストアチェーンの増加をどう考えるか

まちづくりの側面でも、現状は異常を通り越して異様と言わざるを得ません



問 増加の背景と原因は。

答 平成12年当時、大型店の出店を規制していた大規模小売店舗法の廃止をはじめとする小売販売に係る様々な規制緩和が最大の要因と考えます。

問 本市経済に与えるメリット・デメリットは何か。

答 メリットは、生活の利便性の向上、短期的な税収のプラスなどで、デメリットは、地元の食料品関連小売店の経営及び地域循環経済への悪影響です。

問 仮に制限するとして、場合の法的課題及びその方法は。

答 都市計画区域内に指定されている用途地域による建築制限

があります。上乗せの規制として、地区の実情に合ったよりきめ細やかな規制を行う地区計画や、住民自らが建築物のルールを定めて守る約束をする建築協定、地区の特性にふさわしい土地利用の増進や環境の保護など特別な目的の実現を図るため、用途地域の指定を補完して定める特別用途地区の3つの方法があると考えています。

問 研究チームを設置してはどうか。

答 現時点では考えていません。新たな計画等を策定する過程で、様々な方々と議論し、本市らしいまちづくりをどう進めるか将来ビジョンを示していきたいと考えています。

問 現時点では考えていません。新たな計画等を策定する過程で、様々な方々と議論し、本市らしいまちづくりをどう進めるか将来ビジョンを示していきたいと考えています。

答 現時点では考えていません。新たな計画等を策定する過程で、様々な方々と議論し、本市らしいまちづくりをどう進めるか将来ビジョンを示していきたいと考えています。

問 現時点では考えていません。新たな計画等を策定する過程で、様々な方々と議論し、本市らしいまちづくりをどう進めるか将来ビジョンを示していきたいと考えています。



米沢爽風会
やまざき そうふうかい

山村 明 議員
やまむら あきら

米沢市の人口推計と将来はどうなっていくのか

思い切った施策を講じ、人口減少を抑制、自立した自治体を目指します



問 2014年5月に日本創生会議が消滅可能性都市リストを発表し10年がたった。人口戦略会議は、本年4月24日に日本の自治体の将来の人口推計の報告書を公表した。この人口推計を本市はどう受け止めているのか。

答 本市の分析結果は、移動仮定人口の減少率が48・8%、封鎖人口の減少率が34・4%で、消滅可能性自治体に該当せず、その他の自治体に分類されています。消滅可能性自治体の基準である50%を辛うじて切っただけで、決して樂觀できない結果と受け止めています。周辺自治体と比較するとよい状況だと評価しているのか。または、全国と比較

答 し、厳しい状況を重く受け止めて、新たな対応策を検討しなければならぬと考えているのか。

答 国立社会保障・人口問題研究所が昨年12月に公表した令和32年の本市将来推計人口は、5万3112人まで減少する見通しとしています。若年層の人口流出の蓄積、未婚率の上昇が出生数の減少につながり、親となる世代の減少、さらに、出生数が減少する悪循環になっています。本市が持続可能なまちであるためには、思い切った施策を講じ、人口減少を抑制し、将来的には自然動態と社会動態の均衡を目指していく必要があります。



至誠会
しせいかい

島貫 宏幸 議員
しまぬき ひろゆき

米沢牛の生産基盤強化をどう考えているのか

置賜定住自立圏第2次共生ビジョンで生産基盤強化を検討します



問 米沢牛の繁殖と肥育の課題をどのように捉えているのか。

答 高齢化や後継者が不在となったために、近年の輸入飼料や生産資材の高騰により経営が圧迫されるという社会情勢や、畜舎などの初期投資が大きくなることから、新規参入が難しい状況になっていることも課題として捉えています。また、昔に建てられた牛舎の場合、機械作業に向かず作業効率が悪いことや、生計を立てている場所から牛舎が遠いことなど立地条件の問題もあります。

問 盤強化事業が掲載されており、規模拡大支援や繁殖・肥育センターを整備し広域利用を促進するとしている。意欲ある担い手の確保も期待できることから、早期に整備すべきと考えるがどうか。

答 市が繁殖・肥育牛舎を整備すること、繁殖農家は繁殖牛を預託することができ、肥育農家は牛舎を借り受けることで規模拡大や担い手の新規参入のハードルが低くなると考えます。このため、事業者の規模拡大支援と並行し、置賜2市5町と山形県、JAとで組織する米沢牛ワーキンググループ研究会の中で、可能性について検討を深めていきます。



一新会
いっしんかい

成澤 和音 議員
なりさわ かずね

行政機能を集約した米沢駅前の再開発を

費用も含め大きな施策となるため、現時点では難しいところですが



問 米沢駅前ロータリーを歩車分離の構造にし、にぎわいのある空間をつくれませんか。

答 一般車両の利用をどうするかなど課題があり、再整備を検討する中で研究していきます。

問 駅に行政機能や民間施設を併設させる駅前再開発計画やグランドデザインを描けないか。

答 人々の交流を通じたイノベーションの創出やまちの魅力の向上など、都市再生の新たな好循環につながる大事な視点と考えています。費用も含め大きなウエートを占める施策で現時点では難しいところですが、本市の特性や特徴を生かし、魅力向上につながるよう努めていきます。

問 米沢駅西口駐輪場の空きスペースを活用し、図書館のサテライトをつくれませんか。

答 断熱機能を有した施設への改修が必要であるなど課題がありますが、来々、県立米沢工業高等学校と県立米沢商業高等学校が統合されることから、利用の動向を見ながら活用について研究していきます。



▲閑散としている米沢駅西口の駐輪場2階

一新会

鳥海 隆太 議員



視覚障がい者福祉の実施

県と連携を図り実施を目指す



問 本市で提供している視覚障がい者福祉サービスは確実に伸びるべきだ。サービスメニューに載せていないが提供できない状況を解消すべきではないか。

答 サービス実施事業所が少なく、資格のある職員の確保が難しいことが課題です。この解決に向け、県と連携を図り、担い手不足の解消を目指します。

問 資格を米沢で取得できないか。

答 市内に看護学校等もあるので、県に働きかけていきます。

問 利用の周知もすべきでは。

答 効果的にサービスの周知ができるよう検討します。

外国人労働者の受入れを後押しすべき

問 本市の労働者不足を解決や緩和することが、本市経済の安定や歳入増加と、最終的には市民福祉の向上につながる。出生率増加を当てにした労働力の増加は見込めない。代替案として現在でも外国人の研修実習生の雇用が進んでいる。本市でも受入れに向けた環境整備が必要ではないか。

答 外国人労働者や技能実習生に本市事業所を就労先として選んでもらうため、労働条件や生活環境など、具体的に何が必要で何を望んでいるか事例など調査したいと考えています。

公明党

山田 富佐子 議員



放課後児童クラブの熱中症対策は

屋内遊戯施設「くても」の団体利用を検討しコミセン使用料を免除します



問 夏休み期間中は利用児童数が増え、さらなる感染症や暑さ対策が必要では。暑さ指数計が未設置のクラブが多いが対策は。

答 「くても」の長期休暇の団体利用を可能とする運用を考えています。「暑さ指数計」は国の補助金を活用して購入できるためPRしていきます。

問 クラブがコミセンを利用する場合、今年度は臨時的に使用料を免除することを決定し、通知しています。

答 身寄りのない高齢者が安心して暮らすために

問 高齢者の増加と未婚化に伴い、今後身寄りのない高齢者が増加すると考えられ

答 高齢者の増加と未婚化に伴い、今後身寄りのない高齢者が増加すると考えられ

る。どのように取り組んでいくのか。

答 高齢者のニーズ把握に努め、どのような支援体制の構築が可能なかを検討を進めていきたいと考えています。

5歳児健診の取組は

問 国は健診の標準化と体制整備として費用の2分の1の助成を始めたが、実施の考えは。

答 健診実施には小児科医の確保が必要不可欠ですが、本市では十分な状況ではないと考えています。健診後の支援体制の整備も必要で、現段階では十分な体制が整っておらず、早急な実施開始は難しいと考えています。

米沢爽風会

遠藤 隆一 議員



こどももまんなか政策を受けて本市独自のプランは

ニーズを捉え、子どもを真ん中に据えた施策を推進したいと考えてます



問 山形県知事は「こどももまんなか山形」推進を重要事業に掲げ、当事者の声を広く取り入れる仕組みづくりを進めているが、本市はどのように県との連携を図るのか。もしくは本市独自のプランの用意があるのか。

答 今後県からの詳細が明らかとなり、市として連携や協力できることがあれば対応していきたいと考えています。なお、今年度は第3期米沢市子ども・子育て支援事業計画を策定する予定であり、この計画を基に子育て施策を広く市民へ周知し、各関係機関と連携しながら、業務を推進していきたいと考えています。

問 こども家庭庁と文部科学省がそろって放課後児童対策パッケージを整えようとしている。その中で、特に放課後児童クラブの受皿整備の推進を一番に掲げているが、ぜひその制度を利用して学童施設の負担を軽減してほしいがどうか。

答 国の新たなこの制度について、補助メニューの内容が明らかになった場合は、ぜひ活用させていただき対応したいと考えています。



問 廃校の利活用の進捗状況はどうか。

答 旧三沢東部小学校は令和6年度に地元の団体が窓口となり、国際キャンプを実施します。旧関小学校は令和5年度にサウンディング型市場調査を実施し、2業者から事業の提案がありました。旧関根小学校と旧三沢西部小学校は、地元団体等から利活用の要望がないことから、民間事業者等による営利目的での利活用の検討に移行します。令和6年度末に閉校予定の第五中学校は、市の文書の保管先として利用を検討しています。



▲廃校となった旧三沢東部小学校

問 市場調査を行うに当たり、様々な課題が見えてきたため、「米沢市公共施設廃止後の施設利活用の考え方」について、在り方や基本的な考え方を今後検討していきます。みんなの廃校プロジェクトや、国土交通省にも公的不動産ポータルサイトがあり、本市の廃校の様々な情報を載せています。どのようなPRをしていけば声が集まるか工夫しながら、様々な検討中です。

問 国でも関係省庁会議を開いて、移動手段不足対策としてスクールバスの活用を検討し始めている。スクールバスを児童生徒に限らず、地域住民の移動手段である公共交通

問 中小学校の統廃合が進めばスクールバスの台数は増えていくのではないかと考えています。

答 小中学校の再編統合に伴って、スクールバスの台数は増えるものと捉えています。運行経費も増えるのではないかと。その財源はどうなるか。

問 スクールバス運行に関わる経費は普通交付税の算定対象ですが、全額ではなく、その他の部分は一般財源を想定しています。

答 国でも関係省庁会議を開いて、移動手段不足対策としてスクールバスの活用を検討し始めている。スクールバスを児童生徒に限らず、地域住民の移動手段である公共交通

問 国でも関係省庁会議を開いて、移動手段不足対策としてスクールバスの活用を検討し始めている。スクールバスを児童生徒に限らず、地域住民の移動手段である公共交通

問 学校統廃合によるスクールバスの配置がある程度完了した段階において、稼働状況などを教育委員会と共有し、公共交通への活用が可能かどうか検討していきます。

問 小学校給食のアレルギード対応の進め方はどうなっているか。

答 アレルギード対応の手引の改訂作業はどうなっているか。今年中に完了する予定です。

問 小中学校給食の地産食材導入の検討と課題は何か。

答 検討は進んでいるのか。

問 納入業者や生産者が必要量を安定的に確保し、期日まで納入できるか聞き取り調査を行う必要があると認識しています。

答 児童生徒の食の実態調査を行い、これを踏まえた食育の実践が必要ではないか。

問 米沢市教育振興基本計画の策定に向け、令和7年度に調査を実施する方向で検討していきます。

一新会
関谷 幸子 議員

廃校の利活用の進捗状況は

「米沢市公共施設廃止後の施設利活用の考え方」に基づき検討中です

市民平和クラブ
太田 克典 議員

スクールバスを公共交通として活用できないか

今後稼働状況等を教育委員会と共有し、可能かどうか検討していきます

日本共産党市議団
高橋 壽 議員

特別教室のエアコン設置はどうなっているか

優先度の高い教室から取り組み、早い時期に設置を完了させていきます

市民平和クラブ

小久保広信 議員



住民参加型予算を導入してはどうか

どの分野に導入できるか十分な研究が必要と考えられています



問 市民の市政への積極的な参加を促進し、市民ニーズに沿った事業執行や課題解決のため、市民が事業の提案を行い、事業を選択する住民参加型予算を導入してはどうか。

答 安定的で持続可能な財政運営を維持しながら住民参加型予算を導入できるのか、また、どの分野に住民参加型予算を導入できるのか、十分な研究が必要と考えています。

問 移住者はもちろん、市内の若者世代にとっても定住につながる住宅取得支援を先進地や県内の事例を踏まえ、今後とも研究していきます。

答 若者に米沢市にずっと住んでもらうためにも住宅取得の補助をすべきだと思うがどうか。

問 若者の人口流出は大きな課題だと思っています。どうやって食いつめられるか、住宅施策も一つの取組だとは思いますが、子育て支援や学生たちが地元に残りたいと思う就業先の確保など様々な施策の組合せが大事だと思っています。総合的に検討・研究したいと思っています。

問 市内に居住しようとする若年層の住宅取得に若者定住促進住宅取得奨励金を交付する事業を実施すべきと考えるがどうか。

答 若者定住促進住宅取得奨励事業の実施を

日本共産党市議団

高橋 英夫 議員



移動手段の充実についてスピード感のある取組を

新しい公共交通の仕組みを前に進めていきます



問 今年度からデマンドタクシー導入地区が6地区になったが、それ以外の地区からは不公平との声が聞かれる。病院までの移動コストが高いと受診抑制が起き、結果的に医療費が上がる。移動コストが軽減されれば、フレイル予防や医療費抑制となる。デマンドタクシーを全市に広げることには喫緊の課題だ。喜多方市の成功事例に学べば実現可能性は高いと考えるがどうか。

答 タクシー車両台数や運転手不足などの課題もあるため、公共交通の運営を担うバスやタクシー事業者とワーキング委員会を立ち上げ、協議を行っています。

問 市内全域をカバーする公共交通の拡充について、今後もスピード感を持って取り組んでいきます。

問 住宅の相続に関する遺言書の作成や、任意後見制度の紹介など、空き家管理のポイントが分かる冊子を作成してはどうか。

答 昨年度に「米沢市空き家対策パンフレット」を作成し、関係窓口や各コミュニティセンター等に設置して周知を図っています。今年度は、「家の終活ノート」の作成を進め、空き家の発生予防に向けた取組を積極的に進めていきます。

問 空き家対策をまとめた冊子を作成しては

答 空き家対策をまとめた冊子を作成しては

至誠会

植松 美穂 議員



「こども・若者どまんなか社会」の実現を！

子どもたちの声を聞きみんながわくわくするまちをつくりたいと思います



問 仲間づくり、人材定着、婚姻数の増加、少子化対策など本市の未来のために本市で働く新入社員が一堂に会する大交流会を大々的に行っては。

答 米沢地域人材確保・定着促進事業で若手社員向け支援策として研修会を行っています。昨年は17名が参加しました。どこまで広くできるかですが、可能性について考えていきたいと思っています。

問 本市の子どもたちがスポーツをする土台はできているのか。

答 中学校部活動の地域移行について今年度実証事業を行う予定です。子どもたちの居場所の一つとして環境整備に努めていきます。

問 主権者教育や米沢への想いを育む意味でも、小中高生からタブレットを活用して定期的に意見を聞く機会を持つてはどうか。

答 若い世代の声を聞くことは大賛成で、みんながわくわくするまちをつくりたいと思います。

令和6年9月定例会日程（予定）のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
					8/30 本会議 (招集日)	31
9/1	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9	10 決算特別 委員会	11 決算特別 委員会	12 決算特別 委員会	13 決算特別 委員会	14
15	16	17 総務文教 常任委員 会	18 民生常任 委員会	19 産業建設 常任委員 会	20 予算特別 委員会	21
22	23	24	25 議会運営 委員会	26	27 本会議 (最終日)	28

※請願の提出期限は、8月23日(金)午後5時の予定です。
※日程は変更されることがありますので、傍聴の際は議
会事務局までお問い合わせください。

TEL (22) 5111 (内線5303・5304)

本会議や委員会を 傍聴してみませんか

本会議、委員会ともに受付で住所、氏名などを
記載するだけでどなたでも傍聴できます。

傍聴の際、守るべき
事項がありますので、
ご理解、ご協力をお願
いします。



1階市民ホール左側のエレベーターでM4階ま
でお越しく下さい。降り口は乗り口の反対側にな
ります。エレベーターを降りると傍聴席です。



また、お越しいただくこと
ができない場合、本市議会の
YouTube チャンネルでのラ
イブ中継を行っていますの
で、本会議及び各委員会をご
覧いただけます。



閉会中の主な議会活動（予定）

8月

6日(火)「議員と話そう！」

7日(水)「議員と話そう！」

8日(木) 山形県市議会議長会議員研修会

16日(金) 総務文教常任委員会協議会

19日(月) 民生常任委員会協議会

20日(火) 産業建設常任委員会協議会

22日(木) 市政協議会

23日(金) 9月定例会招集告示

10月

21日(月) 総務文教常任委員会協議会

22日(火) 民生常任委員会協議会

23日(水) 産業建設常任委員会協議会

25日(金) 市政協議会

全国市議会議長会感謝状

令和5年度全国市議会議長会空き
家・空き地問題に関する特別委員会
委員を務め、感謝
状をいた
だきまし
た。



▲相田克平議長

皆様からのご意見をお待ちして おります

より分かりやすく、多くの方から
手に取っていただける広報誌となる
よう、皆様の声をお聞かせください。
いただいたご意見は、今後の議会だ
よりの編集に生かしていきます。応
募方法はメール・郵送・
持参・FAXいずれかでご
提出ください。



992-8501 米沢市金池五丁目2-25
米沢市議会 議会だより編集委員会
あて

FAX番号：0238-24-8765

e-mail:gsoumu-t@city.yonezawa.
yamagata.jp



かりゆし議会を開催しました

▲6月定例会最終日にかりゆしウエアを着て出席した本会議出席者

6月定例会最終日に、出席者がかりゆしウエアを着用し、本会議に出席する「かりゆし議会」を開催しました。沖縄市と本市の姉妹都市提携25周年を記念して令和元年度より始めたものです。出席者が遠く離れた沖縄市を想い、色彩豊かなかりゆしウエアを着て議席に着席すると、沖縄の風情が漂う議場となり6月定例会を爽やかに締めくくりました。

▶沖縄市民の花・ハイビスカスとシーサー



表紙写真を募集します

市民の皆様に親しまれる議会だよりを目指し、表紙に使用する写真を募集しています。皆様からの自慢の写真のご応募をお待ちしております！

応募方法 ホームページの募集要領をお読みの上、写真のほか、応募用紙に記入し提出してください。

詳細は、こちら（ホームページ）からご確認ください。



今号の表紙

市内在住の50代男性の方からご応募いただきました。南原地区笹野観音のあじさい、関根地区の紅花と山形新幹線つばさの写真に掲載しています。



あしがき

情報量がいくらか多くとも読んでもらえなければ伝わらない、それでは意味がない、思いきって見直そう、と昨年来議論を積み上げてきました。今号はリニューアルの第一号です。文字数は極力減らし、イラスト、写真、空間を多くして見やすい紙面にしようとして見やすさを試行錯誤の末の仕上がりがとなりましたがいかがでしたでしょうか。表紙も前号までの「米沢のおぼこ」から市民による投稿写真に代わりました。今後ますますリニューアルのレベルアップを目指し、より読みやすく、また参加しやすい紙面づくりを目指します。リニューアル紙面についてのご意見ご感想、お待ちしております。

【編集委員・高橋英夫】

○議会だより編集委員会○

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 成澤 和音 |
| 副委員長 | 植松 美穂 |
| 委員 | 太田 克典 |
| | 遠藤 隆一 |
| | 高橋 英夫 |
| | 佐藤 弘司 |